

2026 年 8 月 19 日

会社名	Rissel 株式会社
代表者	代表取締役社長 吉田 愛一
問合せ先	Rissel 株式会社 広報・IR https://rissel.jp/

各位

中園機工株式会社との IceGuard™ 小型実証機の製作協力に向けた 協議の進捗に関するお知らせ

Rissel 株式会社（以下「当社」）は、AI データセンター向け非常用・ピーク対応冷却システム「IceGuard™」の小型実証機について、中園機工株式会社（本社：鹿児島県薩摩川内市、代表取締役社長：中園 裕樹。以下「中園機工」）との間で、内部構造の製作可能性および製作協力体制に関する協議を進めております。2026 年 8 月 19 日に実施した協議において、実証機製作に必要な図面・仕様、製作範囲、費用負担、支払条件その他の協力条件について意見交換を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 協議の背景と目的

当社は、IceGuard™ 小型実証機を通じて、熱性能、安全性、信頼性、製作性および経済性を段階的に検証する方針です。実測可能で安全な試作機へつなげるため、製造現場の知見を取り入れながら、内部構造の要求条件、製作方法および役割分担を具体化することを目的として、中園機工との協議を進めています。

2. 今回の協議内容

（1）製作協力に向けた検討

今回の協議では、内部構造の製作可否を確認する段階から一歩進み、実証機製作を見据えた要求条件、製作範囲および今後の進め方について意見交換を行いました。

（2）協力条件および費用負担の整理

今回の協議では、製作範囲、材料費および外部委託工程を含む費用負担、支払条件その他の協力方法について意見交換を行いました。具体的な条件については、今後の協議および書面による合意により決定します。

（3）図面・仕様等の提示

中園機工から、次の検討に必要となる図面、主要寸法、想定仕様等の提示を求められており、当社はこれらの資料を整理のうえ提示する予定です。これを基に、製作方法、対応可能な工程、材料、加工方法および概算条件等の具体化を進めます。

3. 両社での今後の展開

当社は、図面・主要寸法・想定条件等を提示した後、中園機工による製作性レビューを踏まえ、製作範囲、費用負担、成果物、知的財産、責任分界およびスケジュール等の条件を確認します。双方が合意した場合には、書面による契約締結を経て、小型実証機の製作・検査・評価へ移行する方針です。

4. 将来的な協力体制について

今回の協議では、IceGuard™事業の技術的成立性および将来の事業性等を踏まえた、今後の協力の可能性についても意見交換を行いました。具体的な協力内容は現時点では未定であり、当社は、まず小型実証機の製作および性能検証を着実に進め、その結果と双方の協議を踏まえながら、将来的な製造体制について段階的に検討してまいります。

5. 本協議の相手先の概要

(1) 名 称	中園機工株式会社
(2) 所 在 地	鹿児島県薩摩川内市高城町 1750-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中園 裕樹
(4) 事 業 内 容	産業機械の設計・製作・据付、金属加工、製缶・溶接、配管、組立・検査等
(5) 当社との関係	IceGuard™小型実証機の内部構造製作に関する協議先

6. 契約状況

当社と中園機工との間では、IceGuard™に関する技術情報の取扱いを目的として秘密保持契約（NDA）を締結済みです。一方、本資料公表時点において、製作契約、共同開発契約その他の本件に関する最終契約は締結しておりません。具体的な役割、費用負担、成果物、知的財産、責任分界その他の条件は、今後の協議および書面による合意により決定します。

7. 業績等に与える影響

本件はIceGuard™小型実証機の製作協力に向けた協議段階にあるものであり、本資料公表時点において、売上または利益の計上が確定するものではありません。本件による当社業績への具体的な影響は現時点では未定です。今後、正式な契約締結その他、公表すべき重要な進展が生じた場合には、当社 Web サイトを通じて速やかにお知らせいたします。

以 上